

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

赤潮プランクトン調査の結果、魚類を死滅させるおそれがあるコクロディニウム ポリクリコイデスが 2 細胞/mL 確認されました。また、魚類に有害なカレニア ミキモトイ及びカレニア パピリオナセアが最大で 3 及び 2 細胞/mL 確認されました。

今後とも、海色等には十分注意してください。

貝毒プランクトン調査の結果、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム カテナータムが最大で 2 細胞 /mL 確認されました。

※（本日は、海水 1mL でプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (9:30~10:30)	水深	水温	塩分	溶存 酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス	カレニア ミキモトイ	カレニア パピリオナセア	ギムノディニウム カテナータム
採集地点	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	*1	*1	*1	*3
藻津 下図① 透明度:5.0m	0	24.0	26.7	8.53	0	0	0	0
	5	23.3	33.7	7.93	-	-	-	-
	10	22.9	34.0	7.07	-	-	-	-
宿毛湾中央 下図② 透明度:7.0m	0	23.7	24.4	8.07	0	2	0	0
	5	23.2	33.8	7.60	0	0	1	0
	10	22.8	34.0	7.00	0	0	1	0
シラハエ 下図③ 透明度:7.0m	0	23.8	20.8	8.35	0	0	0	0
	5	23.2	33.8	7.53	0	0	0	0
	10	22.8	34.0	6.93	2	1	1	0
猩々箸 下図④ 透明度:5.0m	0	23.7	21.2	7.98	0	0	1	0
	5	23.2	33.5	7.18	1	0	1	0
	10	22.8	33.9	6.53	0	0	0	0
栄喜 下図⑤	0	23.6	17.1	7.78	-	-	-	-
	5	23.4	33.3	7.75	0	0	0	0
	10	23.0	33.8	6.79	-	-	-	-

*1：魚類を死滅させるおそれがある種

(細胞/mL)

*2：魚類を弱らさせるおそれがある種

*3：麻痺性貝毒の原因種

調査時間 (9:30~10:30) 採集地点	水深	水温	塩分	溶存 酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス	カレニア ミキモトイ	カレニア パピリオナセア	ギムノディニウム カテナータム
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	*1	*1	*1	*3
青瀬山 下図⑥	0	23.7	20.5	7.59	-	-	-	-
	5	23.4	33.4	7.76	0	3	1	2
	10	23.0	33.8	6.61	-	-	-	-
ヒロウラ 下図⑦ 透明度:5.0m	0	23.7	22.0	8.11	0	1	2	0
	5	23.2	33.7	7.59	1	2	0	0
	10	22.9	33.9	7.09	0	1	1	0

*1: 魚類を死滅させるおそれがある種

(細胞/mL)

*2: 魚類を弱らせるおそれがある種

*3: 麻痺性貝毒の原因種

※ 魚類を死滅させるおそれがある種の注意報及び警報値

	注意報	警報	数値の参考県
コクロディニウム ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1,000 細胞/mL	大阪府
カレニア ミキモトイ	100 細胞/mL	1,000 細胞/mL	大阪府

〈下図〉

